

# 令和4年度 定時評議員会議事録

1. 招集通知 令和4年 5月 26日(木)
2. 開催日時 令和4年 6月 21日(火) 午後 1時 55分 ~2時 57分
3. 開催場所 テクノプラザかつしか 2階 大ホール
4. 評議員総数 40名
5. 出席した評議員数 37名

司会者 久野常務理事は挨拶のあと、6月4日に会計理事 浜田光男氏の逝去報告をした。出席評議員数が過半数に達しており定款第16条第1項により評議員会が有効に成立した旨宣言し、会議に入った。

次に、5月に開催された評議員選任委員会において、選任された3名の評議員(鈴木隆文 評議員、倉谷 恭平 評議員、小林 和博 評議員)を紹介した。

また、社協事務局内の異動では4月に昇任した信太福祉サービス課長を紹介した。

秋本 会長の挨拶の後、青木 克徳 名誉会長からの挨拶があった。その後、青木名誉会長は公務のため退席した。

司会者より定款第15条の規定により議長選出について諮ったところ、司会者一任の声があったので、矢作 裕弘 評議員を議長に指名した。矢作 評議員が議長席に着き議事に入った。

矢作 議長挨拶の後、議事録署名人2名の選出について諮ったところ、議長一任の声があったので、片岡 嘉治 評議員・野口 幸子 評議員の2名を指名した。

次いで議事に入った。矢作 議長は、(1)議案第1号「理事の辞任に伴う後任者の選任について」を上程し、事務局の説明を求めた。

駒井次長は、議案第1号(資料:議案第1号)理事の辞任に伴う後任者の選任について、浅川 弘人 理事 の辞任に伴う後任者に、東京商工会議所葛飾支部からの推薦により、東京商工会議所葛飾支部 副会長 染谷 光雄氏を選任の日から令和5年の定時評議員会終結時まで、選任する旨の説明を行った。

矢作 議長が、議案第 1 号について質問、意見を諮ったところ、全会一致をもって賛成されたので、原案どおり可決、決定された旨宣した。被選任者はその就任を承諾した。

次に矢作 議長は、(2)議案第 2 号「令和 3 年度事業報告・決算報告書について」及び(3)議案第 3 号「監査報告について」の 2 件を上程し、事務局の説明を求めた。

駒井次長が、(2)議案第 2 号 令和 3 年度事業報告・決算報告書について、次のように説明をした。〈資料:議案第 2 号 議案第 3 号〉

事業報告及び主な事業の決算概要並びに執行率を説明し、決算計算書類については、法人全体の資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表について説明を行った。その後、(3)議案第 3 号 監査報告について、大石 監事及び橋本 監事は、令和 3 年度の収支決算書及び財産目録並びに執行状況について、令和 4 年 5 月 17 日に事前監査を行った。また、令和 4 年 5 月 23 日 午前 11 時から 社会福祉法第 45 条に基づき、会長 1 名、副会長 2 名 会計理事 1 名 常務理事 1 名 立会いの下、監査を行った結果、監事監査報告書のとおり、適切に執行されており、過誤のないことを認めた旨、報告した。

矢作 議長が、議案第 2 号及び第 3 号について質問、意見を諮ったところ、全会一致をもって賛成されたので、原案どおり可決、決定された旨宣した。

続いて矢作 議長は、(4)報告第 1 号「令和 4 年度地区別会費目標額について」(5)報告第 2 号「評議員の辞任に伴う後任評議員の選任について」(6)報告第 3 号「法人化 60 周年記念事業について」の 3 件を上程し、事務局の説明を求めた。

駒井次長は、令和 4 年度地区別会費目標額について〈資料:報告第 1 号〉昨年度と同額の地区目標額 16,500,000 円、事務局目標額 2,000,000 円とし、目標合計額は 18,500,000 円であることと、目標額の算出方法を説明した。また、評議員の辞任に伴う後任評議員の選任について〈資料:報告第 2 号〉評議員 3 名が選出された旨を報告した。また、法人化 60 周年記念事業について〈資料:報告第 3 号〉法人化 60 周年記念事業準備委員会での検討状況を報告した。

矢作 議長が、報告第 1 号から報告第 3 号について諮ったところ、全会一致をもって承認された。

最後に矢作 議長は(7)その他について事務局に説明を求めたところ、特になかったため、以上をもって審議全部が終了した旨宣言し、議長を降任すると宣して議長席を降りた。

最後に、小林副会長が閉会のことばをのべて、午後 2 時 57 分散会した。